

今月の協会トピックス

今月は第20回 FAOPMA 東京大会が開催されました。

日時・場所 2008年11月4日～6日 東京国際フォーラム

参加人数 約650名

内 容

開会式には、平沼議員、片山顧問の先生方をお迎えし、盛大に行われました。御両人からの挨拶では、感染症や水害対策等の当協会の活躍をお褒め頂き、益々の発展と多大なエールを頂きました。片山顧問からは駆除だけでなく環境を基本に防除を行うことが大切とアドバイスを頂きました。

基調講演では、川口順子参議院議員より「地球温暖化と感染症対策の重要性」と題してお話を頂きました。国の衛生管理の大切さで鳥インフルエンザや水害対策でPCO協会の活動内容や日本では冬に魚の油がのる時期が11月から12月に変動していることなど、温暖化における環境問題の大切さを話して頂きました。



川口先生の講演



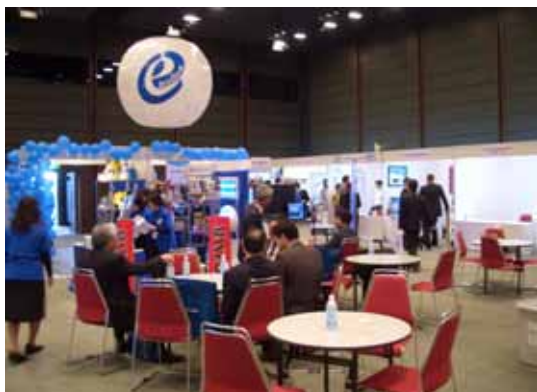
蚊帳のオリセットネット

住友化学さんの展示ブースでは、オリセットネットの蚊帳が展示され、川口先生の講演とマッチし、ブースの資料ではアフリカの5歳未満の子供達が年間100万人がマラリアで死亡するとのことでした。大会での各国からの発表は、16題でした。

感 想

- (1) PCO業界に環境教育が大切であること
これからのサービスは温室効果ガスの削減を考えると、教育の中で環境問題を取り上げ社員教育に生かす。新しいサービス商品がもっと生まれる。

- (2) 地域に貢献する
蚊、アルゼンチンアリ、外来生物の調査、防除対策を市町村と一緒に、安全・安心な社会づくりに役立てる。
- (3) 協会の組織力アップの為、日本ペストコントロール協会の会長方針に皆が合わせる気持ちを持つことが大切。
- (4) 国際大会にして参加人数が少ない。各県協会が呼びかけ参加数の増員を務める



展示ブース



発表風景

以上

文責 岐阜県 PCO 協会 会長 故金 正司

今後の協会の活動予定

- 11月 4日～6日 FAOPMA 日本大会 東京にて
- 12月 12日 中部地区本部会議(13:30～17:00 名古屋)
16日 第6回 役員会(来年度の会長・事務所移転について)
- 1月 新年互例会(19日 18:00～)
第7回 役員会(19日 年度計画の再確認 16:00～)
愛知県PCO協会 40周年記念行事(28日)
- 2月 第43ペストコントロールフォーラム横浜大会(19日～20日 横浜)
防除作業従事者研修会の開催 25日 23日へ変更(会場の都合により)
中部地区本部会議(名古屋)
- 3月 第8回 役員会(18日 次年度計画, 総会準備 18:00～20:00)